

●学習指導プラン【中学校 第3学年 総合的な学習の時間】

学習内容	理科で取り組んだ「再生可能エネルギー」に係るテーマ学習の成果を、校内文化祭において自分の意見を交えながら全校生および保護者、地域の方に発表する。発表の準備および当日の発表を通して、エネルギー利用の現状や問題点、再生可能エネルギー活用の重要性など、様々な情報を生徒の視点から意見を交えて発信する態度を育み、全校生や保護者、地域の方が持続可能な社会を目指す取り組みを考えるきっかけをつくる。		
ねらい	再生可能エネルギーについての学習成果を、全校生や保護者、地域の方々に、自分たちの意見と意見を交えて積極的に情報発信する態度を育成する。		
段階	学習活動・内容	時間	○指導上の留意点 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価（評価方法）</span>
問題把握	1 これまでの再生可能エネルギーの学習を振り返る。 ・福島県環境創造センター見学 ・理科のテーマ学習	2	○ 今年度の再生可能エネルギー教育の取り組みを振り返り、学習の深まりを実感させる。
	2 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">再生可能エネルギーについての学習成果を、自分たちの意見を交えて他に情報発信しよう。</div>	1	○ 現在のエネルギー利用の見直しや再生可能エネルギーの積極的利用などの必要性を、積極的に他に伝えていくことの大切さに気付かせながら、本時のめあてを捉えさせる。
問題追及	3 理科のテーマ学習における成果と学習を通して感じたことを話し合う。 (1) 理科のテーマ学習の成果を班で確認する。 ・エネルギー利用の問題点 ・再生可能エネルギーの長所と短所 ・様々な発電の仕組み など (2) テーマ学習を通して感じた自分の思いや意見を班で述べ合う。 ・再生可能エネルギーの重要性 ・エネルギー利用の見直しの必要性	8	○ 各班に分かれて、理科のテーマ学習で作成したポスター（模造紙）をもとに、学習の成果を整理し、伝えたい内容を焦点化させる。  ○ 学習の成果をもとに「持続可能な社会を目指す」という視点で、これからみんなで考えたいことや心がけたいことなど、班の中で自分の思いや意見を述べ合い、他へ発信したいことを焦点化させる。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">【自己表現力・発表力】 これまでの学習を踏まえて、他へ発信したい自分の意見や思いを伝えることができたか。 (発言・観察)</div>
	4 学習成果と自分たちの意見を発表するための原稿および提示資料を作成する。 [分担①] ・班の学習成果と班で出された意見をもとに発表原稿を作成する。 [分担②] ・発表原稿に合わせて、プロジェクターで提示する資料（写真やグラフ、図など）を選んでスライドを作成する。	35	○ 各班で、役割分担（発表原稿作成と発表資料作成）を行った後、班での話し合いをもとに発表準備を行わせる。 ○ 学習の成果についてはテーマに基づき要点を絞ってまとめさせる。また、自分たちの思いや意見は相手にその重要性が伝わるように、説得力のあるものとなるよう指導する。 ○ 提示資料は、パワーポイントを活用してスライドにまとめ、当日もスクリーンに映し出せるよう準備させる。
まとめ	5 発表原稿および資料の要点や伝えたい内容を班で確認する。 ・発表原稿の内容確認 ・提示資料の内容確認	4	○ 各班で作成した発表原稿を読み合わせて、間違いや改善点がある場合には修正させる。 ○ 提示資料についても、発表原稿と一緒に確認して間違いがあれば修正させる。
作成推進校	田村市立滝根中学校		

## ●実践成果

### 1 実践の意図について

持続可能な社会を目指す取り組みを社会全体で考えていくためには、理科で取り組んだ「再生可能エネルギー」のテーマ学習の成果を、全校生および保護者、地域の方々に生徒の意見や思いとともに伝えていくことが必要である。本校では、総合的な学習の時間に「体験活動の充実」や「自己表現力・発表力の育成」を目的に指導の重点化を図り、様々な体験と発表の機会を設けている。特に校内文化祭は、毎年、総合的な学習の時間の学習成果を保護者や地域の方々に発表する機会となっている。

そこで今年度は、理科で取り組んだ「再生可能エネルギー」のテーマ学習を総合的な学習の時間と関連づけながら、校内文化祭において全校生および保護者や地域の方々に発表する機会を位置付けた。校内文化祭の発表準備および当日の発表を通して、エネルギー利用の現状や問題点、再生可能エネルギー活用の重要性など、様々な情報を生徒の思いや意見を交えて主体的に情報発信する態度を育みつつ、生徒による発表を全校生および保護者や地域の方々の持続可能な社会を目指す取り組みを考えるきっかけにしたいと考えた。

### 2 学習活動の様子と成果について

○ 校内文化祭での発表に向けて、各班ごとに理科のテーマ学習の成果を再確認する機会となった。また、自らの学びから感じたことを述べ合う場面ではエネルギー問題への危機意識や現在のエネルギー利用の見直しの必要性、再生可能エネルギー活用への期待など、持続可能な社会を目指すための生徒の思いや意見を聞くことができた。理科のテーマ学習の成果から生徒自身が考えを深めて、持続可能な社会を目指して意欲が高まった様子を見ることができた。

○ 持続可能な社会の構築に向けた生徒の意欲の高まりとともに、理科の学習成果を自分たちの思いや意見とともに全校生や保護者、地域の方々にも情報発信したいという意欲の高まりが感じられた。これまでの学習から根拠を明らかにして自分たちの思いや意見を発表原稿にまとめたり、説得力を持たせるための写真やグラフ、図を資料に用意したりする姿が見られ、自己表現力や発表力の向上が図られた。

〔生徒の発表原稿から〕

- ・ 環境問題の多くが化石燃料が原因で引き起こされています。私たち一人一人が環境保全に対する意識をもっと高める必要があります。これを機に皆さんも考えてみてください。
- ・ 福島県の再生可能エネルギーの導入状況を知ることができました。地元にも風力発電施設があるにもかかわらず、知らないことがたくさんあることに気付きました。
- ・ これからは私たち一人一人が再生可能エネルギーの有効活用を意識していかなければならないと思います。

○ 校内文化祭当日は、各班とも作成した原稿および資料をもとにして、「再生可能エネルギー」に係る学習の成果と自分たちの意見を発表することができた。テーマに沿って伝えたい内容や意見の焦点化を図るとともに、スクリーンに資料を提示して発表できたことで、聞き手に強く訴えることができた。



写真1：校内文化祭での発表の様子



写真2：自分の思いや意見を発表する生徒



写真3：理科で作成したポスター（模造紙）